

教科名	対象学年	使用した資料（参考にした資料）	TYPE
社会	1年	授業アイデア集【中学校版】p13, 14	I

授業内容	摂関政治のしくみについて具体例をあげて説明しよう。
身に付けたい力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キーワードとなる語句を組み合わせて歴史的な事象を説明する力。</li> <li>・ 語句の意味を自分の言葉でまとめる力。</li> </ul>

教科名	対象学年	学校名	課題の見られた問題	TYPE
社会	1年	熊谷市立大森生中学校	25年度 県 4	I
授業の内容	摂関政治のしくみを具体例をあげて説明しよう。			
身に付けたい力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キーワードとなる語句を組み合わせて歴史的な事象を説明する力。</li> <li>・ 語句の意味を自分の言葉でまとめる力。</li> </ul>			

  

**【課題】** 摂関政治のしくみを理解し、貴族の政治の特色をとらえよう。

**【摂関政治のしくみについて、正確に理解するための指導】**  
 小学校で学習した「藤原道長」について復習し、摂関政治のしくみを教科書の記述を参考に自分の言葉で説明できるようにする。

小学校で習った平安時代に活躍した人物を思い出そう。

紫式部、清少納言、それに藤原道長を習いました。

『藤原道長』  
「歴史にドッキリ」  
NHK for school

藤原道長についてDVDをみて復習しよう。

DVDから藤原道長は摂政や関白になって活躍したことを思い出しました。そのことを摂関政治ということも理解しました。

藤原氏は9世紀後半には、天皇が幼いときには摂政、成長すると関白という天皇を輔佐する職について、国司の人事などの政治の実権をにぎるようになりました。

摂関政治について教科書を読み説明してみよう。

**【ヒントカード】**  
摂政とはどんな役？  
関白とはどんな役？

**【授業のポイント①】**  
 ○DVDの視聴にあたっては、小学校で習ったことや気付いたことをメモするように指導する。  
 ○教科書の記述から摂関政治のしくみの説明を考える際には、ヒントカード『摂政とはどんな役？』『関白とはどんな役？』を利用して、4人グループで話し合い、まとめる際には、教科書をただ写すのではなく、自分なりの言葉を使うように指導する。

  

**【摂関政治と家系図の読み取りを関連付ける指導】**  
 摂関政治の中で藤原道長・頼通父子が力を伸ばしていった理由を家系図の読み取りを通して説明できるようにする。

この家系図、たくさん人がいて、よく読み取りができません。

では、まず出ている人をタイプ別に分けましょう。どんなタイプの人がいますか？

青色の人は天皇です。■は藤原氏の女性です。  
 ・は摂政、・は関白になった人を示しています。

まず藤原道長を□で囲みましょう。次に道長の娘を○で囲みます。その娘が結婚した相手を■で塗りつぶします。道長の孫を■で塗りつぶします。今、印をつけた人の関係を言葉で表してみましょう。

**【ヒントカード】**  
 □→○→■の順で説明できるように、考えられるといいですね！

**【ヒントカード】**  
 わかったことを箇条書きに書き出しましょう。

道長には4人の娘がいます。4人とも天皇の妃になりました。孫は5人います。皆、天皇になりました。

**【ポイント】**  
 説明文を考える際には道長になったつもりで家系図を見ていく。

右の資料と家系図を読み取り、藤原道長・頼通父子が力を伸ばしていった理由をまとめよう。

**【まとめ】**  
 1 娘の結婚相手がすべて天皇。  
 2 孫もみんな天皇になった。  
 3 道長は天皇と親戚関係になった。

**【授業のポイント②】**  
 ○家系図を活用して藤原氏と天皇の関係を注目し、外戚関係を読み取ることができるようになる。  
 ○藤原道長・頼通親子が摂政・関白として力を伸ばしていった理由を自分の言葉で説明できるようにする。

**【授業のポイント①】**

○DVDの視聴にあたっては、小学校で習ったことや気付いたことをメモするように指導する。

○教科書の記述から摂関政治のしくみの説明を考える際には、ヒントカード『摂政とはどんな役？』『関白とはどんな役？』を利用して、4人グループで話し合い、まとめる際には、教科書をただ写すのではなく、自分なりの言葉を使うようにする。

**【授業の様子】**

・ DVD視聴では、メモをとりながら興味深く見ていた。4人の話し合いでは、DVDの内容と関連付けながら、他の生徒の意見を参考にして自分の言葉で説明しようと努めていた。

### 【効果】

- ・ヒントカードを用意することでキーワードを活用し、DVDを視聴したメモや教科書の内容から貴族政治の特色を確認することができた。4人グループで話し合うことで様々な角度から考えることができ、他の生徒の考えを参考にしながら自分なりの言葉に直して説明を考え、文章化し、自信を持って発表できた。

### 【留意点】

- ・DVDを準備する必要がある。小学校の教科書を提示できるとよい。ヒントカードは、班に1セット準備する。4人全員の発言の機会をつくる。『自分なりの言葉で表現する』ことを黒板に明示し、支援する。

### 【授業ポイント②】

- 家系図を活用して藤原氏と天皇の関係に注目し、外戚関係を読み取ることができるようになる。
- 藤原道長・頼通親子が摂政・関白として力を伸ばしていった理由を自分の言葉で説明できるようにする。

### 【授業の様子】

- ・複雑な家系図を見ることに抵抗があったが、タイプ別に分類することで、藤原氏と天皇家の関係に気付くことができた。



### 【効果】

- ・家系図の読み取りや藤原氏の摂関政治が繁栄した理由を作業や話し合いの中で気づき、自分の言葉でまとめることができた。

### 【留意点】

- ・家系図を大きな物で見やすく提示する。作業順をヒントカードで確認させ、藤原氏と天皇の関係に注目させる。摂関政治が繁栄した理由をまとめる時、『自分なりの言葉で表現する』ことを黒板に明示し、支援する。